

平成 27 年度（2015 年度）事業計画書

自 平成 27 年（2015 年）4 月 1 日
至 平成 28 年（2016 年）3 月 31 日

PMF 2015 の概要

- (1) 開催期間 2015 年 7 月 12 日（日）～8 月 4 日（火） 24 日間
(2) 開催地 札幌市ほか函館市、苫小牧市、奈井江町、東京都、横浜市
(3) 参加アーティスト

芸術監督 ワレリー・ゲルギエフ
首席指揮者 デイヴィッド・ジンマン
指揮者 ダニエル・マツカワ
アシスタント・コンダクター 久保田 昌一
オーケストラ PMF オーケストラ
PMF オーケストラ共演アーティスト 松原 友（テノール）
藤井 玲南（ソプラノ）
2015 年チャイコフスキー国際コンクール入賞者（ピアノ）

PMF GALA コンサート／ピクニックコンサート出演アーティスト

ワレリー・ゲルギエフ（指揮）＜GALA／ピクニック＞
ダニエル・マツカワ（指揮）＜GALA＞
天羽 明恵（司会／ソプラノ）＜GALA／ピクニック＞
ライナー・キュッヒル（ヴァイオリン）＜GALA＞
PMF アメリカ＜GALA／ピクニック＞
PMF ピアニスト＜GALA／ピクニック＞
PMF オーケストラ＜GALA／ピクニック＞
PMF ヴォーカル・アカデミー＜GALA／ピクニック＞
PMF 祝祭合唱団＜GALA／ピクニック＞

PMF 2015 リンクアップ・コンサート出演アーティスト

ダニエル・マツカワ（指揮）
九嶋 香奈枝（司会／ソプラノ）
穴澤 彩佳（ソプラノ）
高島 伸吾（テノール）
PMF オーケストラ

PMF ホストシティ・オーケストラ 札幌交響楽団
マックス・ボンマー（指揮）

教授陣 (*はPMF初参加を表す)

◆コンダクティング・アカデミー教授

デイヴィッド・ジンマン* (首席指揮者)

◆ヴォーカル・アカデミー教授

ガブリエッラ・トゥッチ* (ソプラノ)

◆PMFヨーロッパ (会期前半)

ヴァイオリン	ライナー・キュッヒル (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団) (全期間)
ヴァイオリン	ダニエル・フロシャウアー (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
ヴィオラ	ハンス・ペーター・オクセンホーファー (前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
チェロ	フリッツ・ドレシヤル (前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
コントラバス	ミヒャエル・ブラーデラー (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
フルート	アンドレアス・ブラウ (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
オーボエ	アルブレヒト・マイヤー* (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
クラリネット	アレクサンダー・バーダー* (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
ファゴット	シュテファン・シュヴァイゲルト (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
ホルン	サラ・ウィリス (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
トランペット	タマーシュ・ヴェレンツェイ (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
トロンボーン	シュテファン・シュルツ (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
ティンパニ	ライナー・ゼーガス (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)

◆PMFアメリカ (会期後半)

フルート	ステファン・ラグナー・ホスクルドソン (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
オーボエ	ユージン・イゾトフ (シカゴ交響楽団)
クラリネット	ボリス・アラフヴェルディアン (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
ファゴット	ダニエル・マツカワ (フィラデルフィア管弦楽団)
ホルン	ウィリアム・カバレロ (ピッツバーグ交響楽団)
トランペット	マーク J. イノウエ (サンフランシスコ交響楽団)
トロンボーン	デンソン・ポール・ポラード (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
パーカッション	シンシア・イエ (シカゴ交響楽団)

◆PMFピアニスト 岩渕 慶子
南部 麻里

(1) オーディション

インターネットのオーディション専用ポータルサイトを利用したレコーディングオーディションを実施した。

(2) アカデミー教育

① オーケストラ・アカデミー（78名）

PMF創設者レナード・バーンスタインの基本的理念であるオーケストラ・アカデミー教育を引き続き実施する。芸術監督ワレリー・ゲルギエフや首席指揮者デイヴィッド・ジンマンが指揮するほか、PMFヨーロッパ、PMFアメリカの教授陣がアカデミーの指導にあたり、2015年は主に3つのオーケストラプログラム（A、B、C）の教育を行う。コンサートツアーを含め、8回のオーケストラ演奏会のほか室内楽演奏会等に出演し、教育の成果を発表する。

② コンダクティング・アカデミー（3名）

首席指揮者であるデイヴィッド・ジンマンが、モーツァルトの交響曲 第34番を題材として、指揮法や楽曲解釈を指導をする。プログラムB（7月26日）でPMFオーケストラと共演し、教育の成果を発表する。

③ ヴォーカル・アカデミー（4名）

ローマ出身のソプラノ歌手ガブリエッラ・トゥッチから、オペラアリア、歌曲を中心に演奏・表現・発声・ディクッション（発音）の指導を受け、教育の成果をGALAコンサートとピクニックコンサートで発表する。

PMF 2015 演奏会

PMF 2015 の主なコンサートスケジュールは、次のとおり予定している。

- ・7月10日(金) ～PMFプレコンサート～
第579回 札幌交響楽団定期演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月11日(土) ～PMFプレコンサート～
第579回 札幌交響楽団定期演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
PMF大通公園コンサート (札幌大通公園)
- ・7月12日(日) PMF オープニング・コンサート (札幌芸術の森・野外ステージ)
- ・7月14日(火) PMF ウィーン演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月15日(水) PMF ベルリン演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月17日(金) PMF ウィーン演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月18日(土) PMF オーケストラ演奏会<プログラムA> (札幌コンサートホール *Kitara*)
メンデルスゾーン：「真夏の夜の夢」組曲 作品 61
マーラー：さすらう若人の歌
ドヴォルザーク：交響曲 第7番 ニ短調 作品 70
- ・7月19日(日) PMF オーケストラ演奏会<プログラムA> (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月20日(月) バーンスタイン・メモリアルフェスタコンサート (札幌コンサートホール *Kitara*)
PMF ベルリン演奏会 (函館市民会館)
- ・7月21日(火) PMF 2015 リンクアップ・コンサート (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月23日(木) PMF アカプラ・コンサート (札幌市北3条広場)
- ・7月25日(土) PMF オーケストラ演奏会<プログラムB> (札幌コンサートホール *Kitara*)
モーツァルト：交響曲 第34番 ハ長調 K. 338
ブルックナー：交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」
- ・7月26日(日) PMF オーケストラ演奏会<プログラムB> (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・7月27日(月) PMF アメリカ演奏会 (苫小牧市文化会館)
- ・7月29日(水) PMF アンサンブル演奏会 (奈井江町文化ホール)
- ・8月1日(土) PMF GALAコンサート<プログラムC他> (札幌コンサートホール *Kitara*)
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 編ホ長調 作品 73「皇帝」
ショスタコーヴィチ：交響曲 第10番 ホ短調 作品 93
- ・8月2日(日) ピクニックコンサート<レナード・バーンスタイン・メモリアル・コンサート>
(札幌芸術の森・野外ステージ)
- ・8月3日(月) PMF オーケストラ 横浜公演
- ・8月4日(火) PMF オーケストラ 東京公演

音楽普及のための取り組み

一般の人々が身近にクラシック音楽に触れることができる機会を提供することで、クラシック音楽の普及を図る。

2015年度は、青少年教育プログラムとして、リンクアップ・コンサートや、中・高校生を対象とした吹奏楽セミナーを引き続き実施する。

(1) PMFリンクアップ・コンサート

アメリカ・ニューヨークのカーネギーホールとの連携により、PMF 2013において日本で初めて実施した、小学生向けの音楽教育プログラム。子どもたちが歌やリコーダー演奏でPMFオーケストラと共演する機会を設け、これまでにない一流の音楽との出会いの場を提供する。札幌市内の小学校6年生児童約600名が参加予定。

(2) オープンリハーサル

札幌コンサートホール Kitara で行われるPMFオーケストラのゲネプロ（本番前の全体練習）とリハーサル、ヴォーカル・アカデミーの指導風景を一般に公開する。定員は1回につき100名。（オーケストラ 計5回：7月15、17、18、23、25日／ヴォーカル 計4回：7月28日、29日、30日、31日）

(3) PMF教育セミナー

音楽教育に関心を持つ人を対象として、今年3回目となるPMFリンクアップ・コンサートの鑑賞及びコンサートの後に参加アーティストとの懇話会を開催する。（開催日：7月21日（火））

(4) PMFベルリン・ブラスメンバーによる吹奏楽セミナー

世界一級のオーケストラであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のブラスメンバー3名から直接指導を受けるといふ、最高レベルの場を提供する（対象：札幌市内及び近郊の中学校・高等学校の吹奏楽部）。